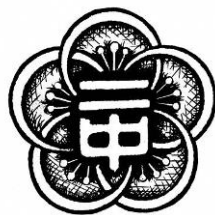


中野区立第二中学校学校だより

若葉 第186号



平成29年6月20日

平成29年度第3号  
発行者：校長 石田重久  
広報委員会

## 開校70周年 | 1組開級60周年記念運動会

校長 石田重久

6月3日（土曜日）、快晴のもと、開校70周年、1組開級60周年の記念運動会を開催しました。「戮力協心」のスローガンのもと、実行委員会や応援リーダーを中心に力を結集させ、一致協力して練習に全力で取り組んできた成果を発表できました。本校生徒にとって三大行事のスタートです。一人一人が、全力で取り組む姿は、実に美しいと感じる1日でした。

運動会では、1組の生徒たちも色別の応援団やクラスに属し、応援合戦や個人種目に取り組みました。二中では日頃から特別支援学級1組と通常学級との交流を進めています。その交流は日頃の活動だけでなく運動会などの学校行事でも行っていきます。

学校の教育活動は、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間からなります。運動会は、特別活動の学校行事の健康安全・体育的行事です。

本校の特別活動の目標は、

- (ア) 特別活動全体を通して、好ましい人間関係を醸成し、集団の一員としてのルールやマナーを身に付けながら規範意識や社会性を培い、互いに協力して豊かな学校生活を築こうとする態度を育てる。
- (イ) 学校行事の工夫により生徒が活動する場の充実を図り、自己有用感や達成感を感じられる機会を設定するとともに、生徒が母校として誇りをもてる教育活動を展開する。

ですので、実行委員会・学級での話し合い・応援活動と目標を達成できたと考えています。また、マスゲーム「To the Future」だけではなく、応援合戦にも70周年記念バージョンで、未来を感じさせてくれました。

### 東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー

リオデジャネイロオリンピックの閉会式で、小池都知事に受け渡された、オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグが、都内62区市町村を巡回しています。中野区には、5月27日（土）にやってきました。中野区役所玄関前広場で、オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグが大林

素子氏（1988年のソウル大会、1992年バルセロナ大会、1996年アトランタ大会のオリンピック3大会にバレーボールで出場し、日本のエースアタッカーとして活躍した。）からバレーボール部代表の生徒に引継がれました。

当日の様子は、中野区のホームページなどにアップされました。



## ☆開校70周年・I組開級60周年記念 第71回運動会☆

6月3日(土)に第71回運動会が行われました。今年は開校70周年・I組開級60周年と記念すべき年の運動会。生徒たちはこの伝統ある学校で、記念すべき年に運動会を行うことへの自覚と責任をもち日々練習に励んできました。その勢いが雲を吹き飛ばし当日は晴天。生徒達は日差しに負けないような熱気溢れる活躍を見せてくれました。

そして応援合戦。赤団、黄団がそれぞれ工夫を凝らした迫力ある応援で運動会を盛り上げてくれました。最後に生徒たちが作り上げた「70」の文字は二中の長き伝統がしっかり受け継がれていることを改めて示してくれたことと思います。

そして圧巻は、開校70周年・I組開級60周年記念ということで最終演目として行った全校生徒でのマスゲーム。全校生徒が心を通わせ、一糸乱れぬ動きで振ったフラッグは見ている人たちを魅了しました。二中の生徒たちの無限の可能性、パワーに誰もが感動させられた瞬間でした。これだけ素晴らしい運動会を作り上げてくれた生徒達。きっと、これからも新たに二中の輝く歴史を築いていってくれることでしょう。期待したいと思います。|



## ☆70周年記念座談会より☆

2年A組 生徒

5月13日(土)午後2時より和室で70周年記念座談会があり、二中卒業生の先輩方をお招きして昔の二中の話をお聞きしました。参加いただいた先輩方は6名で、昭和38年卒業、今から54年前卒業の方から平成22年卒業の方々まで幅広い年代の方がいらっしゃいました。まず行事のことが話題になり、今から54年前卒業の方の時代でも修学旅行は京都・奈良に行ったそうです。10クラス500名で参加し、グループ行動でした。平成16年卒業、平成22年卒業の



方々も京都・奈良に行かれたそうです。修学旅行先が京都、奈良方面は二中の伝統だということを知りました。運動会については、棒倒しなど激しい競技が沢山あり、リレーなどはあまりなかったそうです。女子はソーラン節などのダンスをしていたことや男子の応援団は女装していたと伺いました。平成22年卒業の方のお話では、3・11の震災までは福島県の常葉へ宿泊学習に行き、赤べこを作ったり、田植えなどの農業体験をした

そうです。第40回生の方は、夏休み中に希望者だけで軽井沢に行ったとお聞きしました。文化発表会ですが、夏休み中に生徒が作曲したものを発表するときがあり、そのおかげで現在音楽関係の仕事に就いている人もいます。次に制服や設備、部活動についてのお話がありました。今から54年前の時代では、2本線が入った学生帽を被っていたそうです。基本的に制服は変わっていないようです。弓道場があり、部活動としては、剣道部、柔道部が活動していて、その他に陸上部、英語部、写真部、科学部、テニス部もあり、特にサッカー部は都大会にまで進むほど強かったそうです。また、その当時はパソコン室も和室もなく、10クラスまであり、I組のことをJ組と呼んでいたようです。

二中近隣周辺についての話題では、以前団地や社宅だったところが今は「ふれあい公園」になっていて驚いたと言っていました。また、昔の川島商店街は自転車で通れないほど賑わっていたそうです。

最後に二中学生の良いところやメッセージを伺いました。今回ご参加いただいた卒業生の皆さんは現在の二中学生を見かけたり接する機会があり、二中学生の印象を話してくださいました。具体的には挨拶、お礼が言える、元気がある、まとまりがある、時間を意識して行動できるなどのお褒めの言葉をいただきました。メッセージについては、時間を大切にしているいろいろなことにチャレンジし学んでいってほしいという激励をいただきました。

今回先輩方からお話を聞いて、二中の数々の行事は大変伝統があり現在の私たちに繋がっていると分かりました。先輩たちが大切にしてきたすばらしい伝統や二中学生の良いところを引き継いでいくことがこれからの私たちのすべきことだと感じました。

## ☆第1回進路説明会☆

6月の10日に第1回進路説明会を行いました。3年生の生徒と保護者だけではなく、1、2年生にもご案内をさせていただいたので、40名以上の他学年の保護者の参加をいただきました。

今年の3年生が大学に入学する時から大学入試改革が行われることもあり、それに伴って高校の教育課程の取り組みが変化することも考えますが、高等学校の入試には大きな変更は予定されていません。①進路選択をどう考えるか、②本校の進路指導の方針、③卒業後の進路、④進路決定までの流れ、⑤具体的な進路選択についてをお話しさせていただきました。校長からは本校の進路の考え方と中野区立第二中学校推薦基準の話がありました。推薦については目的意識を持っていること。学習の向上に取り組んでいること。正しい身なりや適切な行動ができること。特別活動に熱心に継続的に取り組んでいること。卒業まではもちろん高校へ入学後も継続して努力が見込まれるなどの基準がありますが、推薦はしてもらうことを求めるのではなく、生徒自身が希望しなくても推薦を誰もが認め薦めるような努力と行動をしてほしいと考えています。

進学を考えている場合は、基礎学力を基本に、その力をどのように発揮すればよいかを繰り返し学習が行われていないと厳しいのが現状です。ただ覚える学習で終わることなく知識を使いこなし発信する。自分の能力を活用して、表現し他へ伝えることができる。新しいものを創造する能力がある。上級学校や社会も知識だけではなく、能力の活用ができる人を求めてきています。

自分の進路を見据えて目標を持っているか、目標に合った計画を実行しているかということは日々の充実感に繋がります。いかに無理なく無駄なく計画を立て着実に実行していくかが大きなポイントになります。これからの定期考査や夏休みへの取り組みが大切です。

生徒自身が進路を切り拓くためには、学校と生徒、親と子がしっかりと相談を繰り返すことが大切です。「行けるところ」ではなく「行きたいところ」を生徒自身の責任で選択できるよう、家庭からのご支援をよろしくお願いいたします。

## ☆音楽鑑賞教室☆

6月8日(木)なかのゼロホールに於いて、音楽鑑賞教室が行われました。



東京都交響楽団の演奏で、本校からは2年生と1組が参加しました。

金管楽器の華やかな迫力のある音色で、映画『スターウォーズ』のメインタイトルから始まり、最初の一曲目から生の演奏に引き込まれていきました。

木管・金管・弦・打楽器など、グループに分かれてのアンサンブルでは、[チェレスタ]という楽器が登場しました。鍵盤楽器で鉄琴のような音色でした。普段は、聴く機会がない楽器の不思議な音色に誘われ、とても集中して聴くことができました。

次は、「ダダダーン」とインパクトのある最初のフレーズが耳に残る、ベートーヴェンの交響曲第5番『運命』、歌劇『カルメン』、交響詩『わが祖国』より【モルダウ】と、どこかで聴いたことのある名曲ばかりで、あっという間の1時間でした。

本校は最前列に座って聴くことができ、2年A組の林 千晴さんが指揮者の山下一史さんに花束を渡しました。その後のアンコール曲では、ブラームスの『ハンガリア舞曲第5番』が演奏されました。

生の素敵な音楽に触れることができ、貴重な経験になりました。

保護者の皆さまにも、ご来場いただき、ありがとうございました。



## ☆第一回オープンキャンパス☆

6月9日（金）に、第一回オープンキャンパスが行われました。今年も中野本郷小、桃園小、向台小の三校の小学校から、六年生児童約160名に来ていただきました。第一回のオープンキャンパスは、学区域内の小学六年生の児童に、二中の良さや、学習・生活の様子を知ってもらい、二中への進学意欲を高めてもらうことを目的としていますので、今年も、二中での五時間目の授業を公開し、予め学校ごとに決められた見学ルートを、各小学校ごとに担任の先生の引率のもとに見学してもらいました。



小学生の皆さんは、ちょっと緊張した様子で静かに移動しながら、実際に、授業をしている教室の中にも入ってもらいました。その時も誰ひとりしゃべることなく熱心に見学していて、大変、立派な態度でした。五時間目終了後、今度は、部活動の様子を、二中の生徒会役員たちの引率のもと、見学してもらいました。二中の各部活動の部長さんが、小学生たちを前に、簡単に部の様子や練習の内容を

説明したりして、とても和やかな雰囲気のもと、校庭では野球部、サッカー部、アリーナではバスケット部とバレー部、小体育館ではバド部、校舎内では茶道部、吹奏楽部の活動を見学してもらいました。小学生たちも、来年、どこかの部に入部し活動している自分の姿を想像しながら、楽しそうに見学していました。

## ☆部活動報告☆

### ✿バスケットボール部✿

中野区バスケットボール選手権大会 1回戦（中野中学校体育館）

《女子》 ● 26 第二中学校 VS 富士高等学校附属中学校 38 ○  
《男子》 ● 38 第八中学校 VS 第二中学校 54 ○

### ✿サッカー部✿

中野区夏季大会

● 0 第二中学校と第十中学校合同 VS 第四中学校 1 ○  
● 1 第二中学校と第十中学校合同 VS 北中野中学校 7 ○